

時間割コード	G1D11514	開講年度	2026				
授業題目	プラクティカル・イングリッシュ I (初級)					担当教員	宮崎 ひろ美
英文授業名	Practical English I						
単位数	1	講義期間	前期	曜日・時限	木曜・1時限	対象学生	S I 【4】
講義室	共通教育 4 6 講義室			授業形態	実習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	大学DP						
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力				⇔	英語を使い他者とコミュニケーションを取ることができるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	日常英語やビジネス英語など実用的な英文（ 広告・案内文・手紙など ）を多く読み、日常的な英会話を聞き理解する。併せて、実用的な英語表現・文法・語法・コロケーションの確認、ビジネスや日常場面での頻出語彙の確認、リスニング・リーディングの演習も行うことにより、プラクティカルな受信型の英語コミュニケーション能力（主にリスニングスキル及びリーディングスキル）を養っていく。 結果として、英語資格試験において求められるスキル（語彙力・文法力・リスニングスキル・リーディングスキル）の習熟にもつながる。						
(5)授業のキーワード	Practical English		Listening Skill		Reading Skill		
(6)授業計画	第1回 ガイダンス, TOEIC LRについて 第2回 Unit 1: Travel 第3回 小テスト①, Unit 2: Dining Out 第4回 小テスト②, Unit 3: Media 第5回 小テスト③, Unit 4: Entertainment 第6回 小テスト④, Unit 5: Purchasing 第7回 小テスト⑤, Unit 6: Clients 第8回 小テスト⑥, Unit 7: Recruiting 第9回 小テスト⑦, Unit 8: Personnel 第10回 小テスト⑧, Unit 9: Advertising 第11回 小テスト⑨, Unit 10: Meeting 第12回 小テスト⑩, Unit 11: Finance 第13回 小テスト⑪, Unit 12: Offices 第14回 小テスト⑫, Unit 13: Daily Life 第15回 小テスト⑬, Unit 14: Sales & Marketing), 授業アンケート 第16回 期末試験						
(7)成績評価の方法	① ミニテストへの取り組み (10%) ② 小テスト (30%) ＊小テスト (30点満点×13回の平均点) ③ 期末試験 (40%) ④ TOEIC IPテストのスコア(10%) (評価点(10%)へのスコア換算式：取得スコア×0.02 【上限10%】) ⑤ 「Practical English 9 (Reallyenglish)」の自学自習(10%)						
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「合格水準にある(可)」 70%以上解ければ「合格水準よりやや上にある(良)」 80%以上解ければ「合格水準よりかなり上にある(優)」 90%以上解ければ「卓越している(秀)」 とみなす。						
(9)事前事後学習の内容	・この授業は1単位のため、15時間以上の授業時間外学習を必要とします。 ・事前学習：頻出パターン, Vocabulary & Phrases, Grammar を熟読する。 ・事後学習：次の小テストに備える。Reallyenglishをコツコツと学習をする。						
(10)履修上の注意	・座席表に基づいて教員が欠席登録をするので、各自で確認してください。間違っている場合は、翌週の授業までに連絡すること。 ・遅刻は30分までとします(遅刻三回で欠席一回)。 ・初回授業で教科書を使ったオンライン登録をするので(スマートフォン可)、購入して授業に参加すること。 ・小テストは、eALPSにアクセスしておこないます。						
(11)質問,相談への対応	・授業の前後や昼休みに非常勤控室に来ること(水木のみ)。 ・メールでの対応可、メールアドレスは eALPSコース画面に掲載します。						
(12)授業への出席	・全ての回に出席することを基本とします。 ・授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外(評点は0点)となります。 ・感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみな						

(12)授業への出席	しません。 ・「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください。（『共通教育履修案内』参照） ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。）
【教科書】	番場 直之 他著, Score Booster for the TOEIC L&R Test (Intermediate), 978-4-7647-4090-7, 金星堂, 2100円
【参考書】	指定しない。